

体験者 Interview

担当の張樹英先生とA・Tさんの待望の赤ちゃん



A・Tさん(43才・浦安市在住)
**妊娠できる体を目指し、
 きめ細い漢方処方と
 親身なサポートを受けて
 42才で妊娠・出産**

妊娠の相談を受けたきっかけは？

36才で不妊専門クリニックを受診しましたが、排卵を促す注射をするなど体に負担がかかるうえ、受診に合わせて会社を休んだりしなければならず、精神的につらくなりました。1年半ぐらい通い、体外受精へのステップアップも勧められたのですが、それまでずっと着床すらしていなかったの、自分の体が妊娠できる体になっていないのではないかと感じました。このまま体外受精をしても授けられないように思い、前々から評判を聞いて知っていた誠心堂さんのことを思い出して、相談してみようと思いいちました。

相談を受けてみていかがでしたか？

学生時代から貧血がひどく、生理周期も早く高温期が短かったので、担当の張樹英先生は、体を温めて高温期を長くするために「十全大補湯」や「補中益気湯」をアドバイスしてくれました。卵子の質を良くする「卵宝源」やホルモンバランスを補う「亀鹿二仙丸」もアドバイスしてもらいながら、2週間に1回相談に通いました。生理中や生理後など私の体の状態に合わせて選んでくれて、こちらから尋ねたことにもいつも快く答えてくれたので質問もしやすく、心強かったです。

相談を受けて印象に残ったことはありますか？

先生は体のことや漢方のことだけではなく、たわいもない雑談もしてくれたので、とてもリラックスできました。うちは夫がとても協力的で、相談にも一緒に通っていたのですが、先生は夫とも気軽に話してくれ、「だんなさんと2人で通うのはとてもいいね」と言ってくれました。クリニックに通っていたときは事務的な会話だけで、一度も妊娠できなかったこともあって否定的な言葉ばかりだったため、通うのがイヤになってしまったこともありました。でも、先生はいつも「大丈夫、大丈夫」「絶対あなたたちに産んでほしいの」と言ってくれたので、お話できるのが楽しかったです。初詣で私たちのこともお願いしてくれたと聞き、「こんなに親身になってくれる人がいるんだ」と、本当にうれしく思いました。

漢方を始めてみていかがでしたか？

誠心堂さんに通い始めるまでは生理痛がとてひどかったのですが、漢方を続けるうちにまずそれがなくなってきました。生理のときの血のかたまりもほとんど見られなくなり、貧血も改善しました。でも、何より自分の体が変わったと思ったのは、39才で自然妊娠できたときです。残念ながらそのときは心拍を聞く前に流産してしまいましたが、「妊娠できるんだ！」という大きな自信になりました。

授かったときのことをお聞かせください

それ以降も毎年妊娠はしていたのですが、流産をくり返し正直、もうダメかなと思いついていました。そこで、夫婦で話し合って、頑張りすぎないことと、あと1年やってみようかと終わりを決め、あとは私たちのペースでやれるだけやろうと決めたころ、4回目の自然妊娠をしました。42才のときです。出産後思ったのは、やっぱり気合いを入れすぎるのは良くないのかなということ。肩の力を抜くのも大切なのだと学びました。夫からは、「漢方を続けることで体に貯金ができていたんじゃない？ だから、実年齢より体年齢が若いのかもかもしれないよ」と言われ、そうかもしれないと思いました。

出産は順調でしたか？

実は妊娠中に妊娠高血圧症になり、出産もトラブルで緊急帝王切開になりました。産後の体調も悪かったので、すぐに先生に電話で相談して漢方をアドバイスしてもらい、夫が家で煎じて持ってきてくれたものを、夜中に病室でこっそり飲んでいました(笑)。退院後も、先生に話を聞いてもらうことで精神的に落ち着きました。今も母乳の出を良くしたり、疲れを回復する漢方を選んでもらっていて、卒乳するまで続けようと思っています。

なかなか授からなくて悩んでいる方や不安を抱えながら妊活されている方へのアドバイスをお願いします

一番はストレスをためないことです。たとえ漢方を飲んでいても、ストレスがたまっていると体は良くならないと感じました。それから、夫婦で協力すること。夫婦の温度差が激しいと、子どもが生まれてからの育児にも影響すると思います。まずは一緒に話を聞きに行くだけでも、奥さんは心強いはず。そして、悩んでいる方は、1回は行動を起こしてみたいですね。本当につらかったら、途中で立ち止まってもいいんです。でも、ドアを開けてみないとその先の可能性はないので、ぜひ踏み出してみたいと思います。

鍼灸と漢方のダブル効果で

妊娠力をアップ!

中医学*に基づく独自の治療で人気の誠心堂薬局は、創立30周年を迎えます。創業以来、数多くの女性を授かり体質に導いた西野代表に秘訣をお聞きしました。



誠心堂グループ代表
西野裕一
 先生

中医学の鍼灸と漢方で50才の自然妊娠も!

誠心堂薬局には、妊娠を望む女性が多く訪れます。35才以上のかたが多いのですが、高い妊娠率を誇っています。2016年には、372名が妊娠し約70%が35才以上の年齢の高い女性だといえます。これまでの最高齢では、50才で自然妊娠したケースもあります。「女性には、元々、産み育てる力があります。それを引き出すことで授かりやすい体質になれるのです。中医学では、妊娠をゴールにするのではなく、その後も見据えて出産、育児を元気にできる身体づくりを目指しています」と西野先生。

卵子の質を高める漢方の「補腎薬」と鍼灸の「三焦調整法」

「女性は28才をピークにホルモンの働きが低下していきます。それは、中医学では、「腎」の働きが低下するためだとされています。腎は生命の源、生殖や成長、発育、ホルモンの分泌、免疫系などの機能を併せ持つ、非常に重要な臓腑とされています。腎を健やかに保つことを補腎といい、生殖能力の向上に効果が期待できます。妊活のための補腎薬は、定期的に摂取することで機能が回復してきます。ただし、ストレスが多い人、骨盤内血流が悪い人、冷え性の人、薬の吸収が悪くなります。特に35才以上のかたは卵巣血流が

低下しており、補腎薬の働き目が減弱します。そこで鍼灸の「三焦調整法」が活躍します。これは脳腹部・下腹部を3つのブロックに分けて考え、血流調整をするために開発された治療法です。

一人一人の心身の状態を診て適切な鍼灸をして血流を改善します。全身の血流が良くなると子宮や卵巣にも血液が行きわたるようになり、漢方を吸収しやすい体質になります。35才以上のかたには、鍼灸と補腎薬とを併せることで、質の良い卵子を育てることができます」

周期調節法と着床鍼

漢方による不妊治療では、生理周期に合わせた中医学周期調節法も有効です。月経期・低周期期・排卵期・高温期の女性の4つの周期に合わせ、作用の異なる漢方を飲み分けて子宮の質を改善し、授かりやすい体質にしていきます。また、中医学では、漢方と着床鍼を一緒に使います。これは相乗効果を期待するからですが、実際にアメリカの婦人科学会では、着床鍼を体外受精の移植前後に施術することで、21.8%→34.8%と妊娠率がアップした実績もあるようです。「漢方薬と鍼灸のそれぞれの良い所を活かした治療を受けられる場として誠心堂薬局を創りました。妊娠をのぞんでいるご夫婦の助けになるのが僕らの役割です」と西野代表。創業以来30年、人を診て病を診る「実践してきた誠心堂薬局ならではのオーダーメイド治療こそが、多くのかたに支持される理由ではないでしょうか。」



三焦の各部位ごとに三つに分け、経絡を刺激します。経絡は診断点であり治療点、反応点でもあります。



*中医学とは、中国伝統医学から発展した医学で、西洋医学同様に基礎医学、診断学、治療学(方剤学、中薬学)、鍼灸医学、推拿、氣功、食養生学まで系統立てた医学である。WHOにも認められており、世界130ヵ国以上で利用されている。

Information



誠心堂漢方館 銀座店

住 東京都中央区銀座4-10-1 銀座AZAビル 1階・B1
 電 03-6278-8693
 時 10:00~20:00(最終受付19:00)
 休 無休
 交 東京メトロ「東銀座駅」より徒歩2分

誠心堂グループ店舗一覧

自由が丘店・西葛西店・三軒茶屋店・学芸大学店・浦田店・南行徳本店・行徳駅前店・新浦安店・船橋店・船橋北口店・津田沼店・漢方館 銀座店・漢方館 浅草橋店・コンフォートブロック新浦安店・鍼灸院爽快館 学芸大学店・鍼灸院爽快館 自由が丘店・鍼灸院爽快館 浦田店・鍼灸院爽快館 西葛西店・鍼灸院爽快館 新浦安店・鍼灸院爽快館 船橋北口店・鍼灸院爽快館 津田沼店・鍼灸接骨院 行徳店

2018年妊活セミナーを開催!

3/4日
 午後

最新不妊治療 ~最先端高度医療と中医学との統合医療の可能性~

医療法人社団生新会 株式会社誠心堂薬局
 木場公園クリニック 中医学アドバイザー
吉田 淳先生 **趙貞華先生**

毎月開催

講師:誠心堂薬局代表取締役 西野裕一先生、
 中医学アドバイザー 井上松春先生
 韓雅仁先生、鄭冬梅先生など多彩な講師をお送りいたします。



詳しくはHPのセミナー紹介をご覧ください。
<http://www.seishin-do.co.jp/>

*日程や開催場所は変更となる場合がございます
 *最新のセミナー情報はHPをご確認ください

◀QRからも確認できます▶